令和4年度 第5回 神奈川県高等学校新人水泳競技大会 2次要項

≪ 参加者合計 739人 (男子443人 女子296人) ≫

- 1 競技役員(引率顧問)の集合・打ち合わせ
 - ◆集合・学校受付(1階受付)1日目7:30~生徒入場後2日目7:00~生徒入場後
 - ◆主 任 会 議(役員室2)1日目8:30 2日目8:00
 - ◆全体打ち合わせ (プールサイド) 1日目8:45 2日目8:15
 - ◆パート別打ち合わせ 全体打ち合わせ終了後 P.5を参照してください。

2 全体スケジュール

期日			開場時間	ウェ·ミンガマップ	競技	終了	退館
				ウォーミングアップ	開始	予定	完了
1月目	9月24日(土)	女子の部	8:00	8:00~9:30	9:45	12:09	12:50
		男子の部	13:00	13:00~14:30	14:45	17:28	18:10
2日目	9月25日(日)	女子の部	7:30	7:30~9:00	9:15	12:19	13:05
		男子の部	13:10	13:10~14:40	14:55	18:15	19:00

※開場前の待機場所については P.3 『各入場前待機場所』を参照すること。

3 入場について (A⇒Bグループの順に入場) *A ゲループ…専門委員校 B グループ…一般校

奇数番号校・・・東側入口 、 偶数番号校・・・西側入口

- ◎Aグループの学校(A4サイズの封筒に「入場数報告書(別紙3)」を表紙に貼り代表生徒に持たせて下さい)
 - ⇒代表生徒は「生徒の健康チェックシート」(別紙1)を回収し、準備した封筒に入れ、入場数を記載し、 入場受付に提出し入場する。引率顧問は内容を確認し「参加状況報告書」(別紙2)を入場受付に提出する。
- ◎Bグループの入場順番(学校番号) 1日目 3番~ 、 2日目 101番~
 - ⇒引率顧問は「生徒の健康チェックシート(別紙1)」を回収し、内容を確認した上で「参加状況報告書(別紙2)」 に記入、提出し、引率教員が先頭で入場する。

4 競技について

- (1) 本競技会は2022年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は全レースタイム決勝とし、10レーンで行う。
- (3) 招集は競技開始の10分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
- (4) 競技を棄権する場合は所定の棄権用紙に記入し、各競技開始1時間前までに招集所に届け出ること。
- (5) リレーオーダーは所定のオーダー用紙に記入し、各リレー予定時刻1時間前までに招集所に提出すること。
- (6) リレーの引き継ぎ判定はPT7000により行う。
- (7) スタート台はバックプレート付きスタート台を使用し、背泳ぎはバックストロークレッジを使用する。
- (8) 競技は原則オーバーザトップ方式では**行わない**。各組の終了後**横退水**とする。**競技成立後**、競技役員の指示 に従って退水すること。尚、50m自由形とリレー種目については自レーン退水とする。
- (9) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (10) 水着及び身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (11) 選手紹介は前組のレース中に行う。
- 5 会場の使用について P.4 『会場見取り図』参照すること
 - (1) 申込み会(9/7)で配布された「参加選手の皆さんへ」を遵守すること。
 - (2) 館内及びプールサイドでは室内履き(サンダル可)を着用すること。
 - (3) 更衣室はそれぞれ男女両方の更衣室を使用する。(状況により人数制限がかかることも考えられます。)
 - (4) ストレッチスペースはスタンド裏通路の一部とダイビングプール横に設置する。 (長時間使用、食事禁止)
 - (5) スタンド後方上部の立見ボックス席は使用禁止とする。
 - (6) 館内すべてのコンセントの使用を禁止する。
 - (7) 競技会場においてのロゴマーク等についての商標規定(手引書 P. 22参照)を厳守すること。
 - (8) 自身の**出場する種目が終了したら速やかに退館すること。**(感染症の拡大予防にご協力下さい)

6 プールの使用について(事故防止のためパドル・コード類の使用は全面禁止する)

- (1) メインプール
 - ①水温は27.0度、水深は2.0mに設定する。
 - ②10レーンは常時ダッシュレーンとする。(状況により増設する)
 - ③公式スタート練習はウォーミングアップの終了35分前より30分間実施する。(詳細は電光掲示板に表示)
 - ④ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- (2) サブプール (終日使用可)
 - ①水温は30.0度、水深は1.25mに設定する。
 - ②飛び込みは禁止する。
- (3) ダイビングプール (終日使用可)
 - ①水温は30.0度、水深は2.0mに設定する。
 - ②飛び込み練習用のスタート台を1台設置する。事故等が無いように使用すること。
 - ③飛び込みは専用レーンのみとする。
- ※プール内において、マスクを外してスタートの合図をすることは禁止とする。

7 表彰について

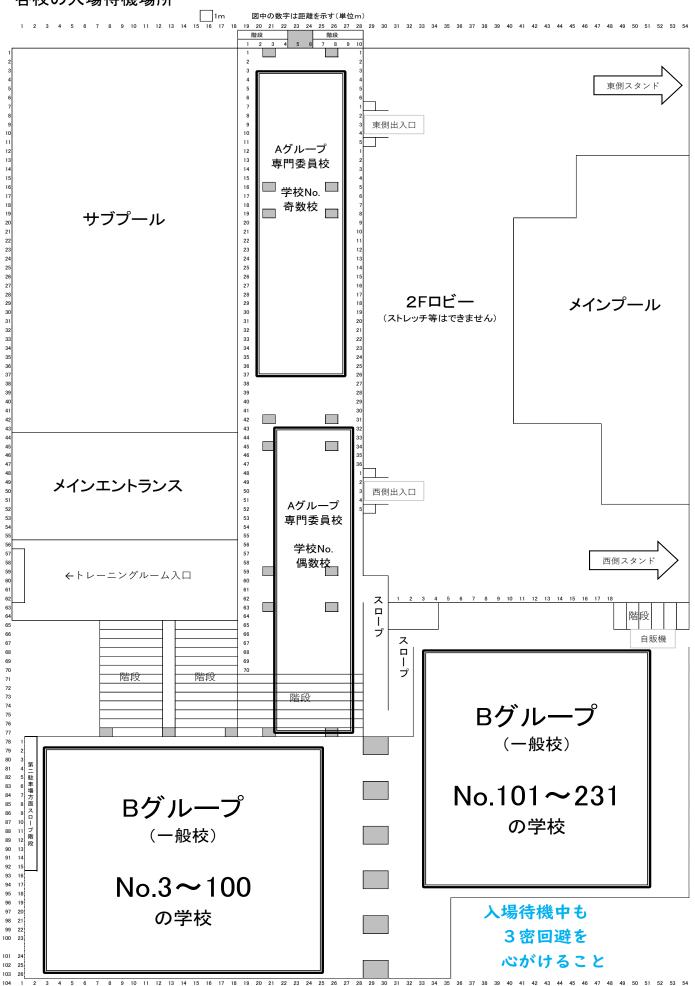
- (1) すべての表彰は行わない。賞状等の受け渡しは顧問を通じて1階の競技役員受付前にて行う。
- (2) 各種目1位から8位に賞状を授与する。
- (3) 学校対抗の男女優勝校に優勝杯と賞状を、男女2位から8位までに賞状を授与する。

8 注意事項、その他

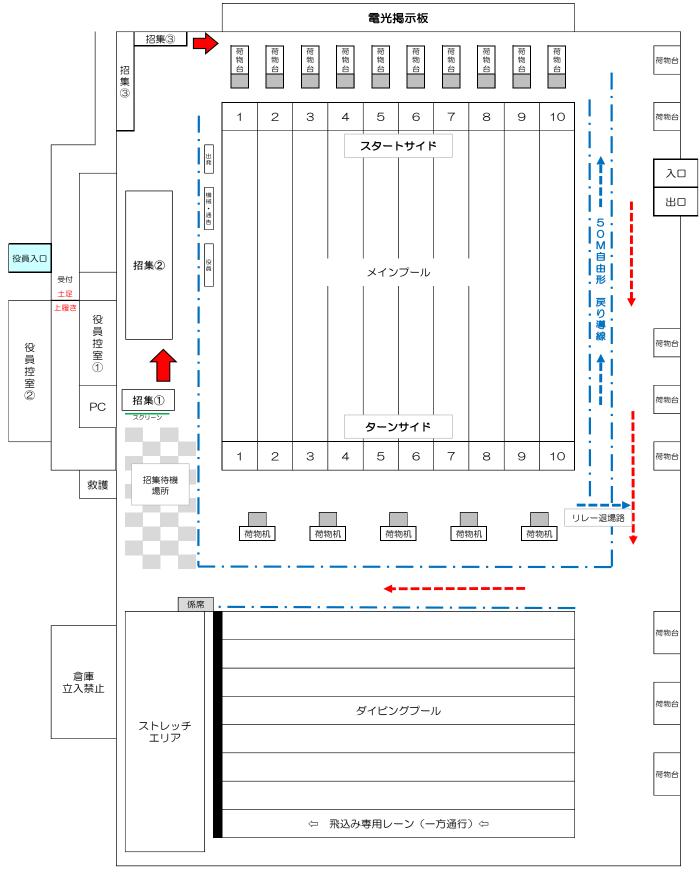
- (1) プログラムの印刷は行わない。ホームページよりダウンロードして使用すること。
- (2) プログラムの訂正およびミスプリントは招集所に申し出ること。
- (3) 棄権用紙、リレーのオーダー用紙はホームページよりダウンロードして使用すること。
- (4) 各校引率顧問は所定の時間までに1階役員室前で学校受付と競技役員の受付を行うこと。
- (5) 競技結果、速報の掲示は行わない。速報は(公財)日本水泳連盟の「超速」及び(一社)相模原市水泳協会の競技結果速報サービス(下記QRコード)を使用する。
- (6) コロナウイルス感染拡大予防のため、各学校の備品の預かりは行わない。尚、各校においても備品の共有などは極力避けるようご協力下さい。
- (7)撮影許可証は使用しない。撮影は自席から行うこと。
 - 尚、撮影した写真や動画のデータ管理、取り扱いは各校で十分注意して行うこと。
- (8) 盗難防止のため男女ともにプールサイドの荷物置き場を利用し、貴重品の管理については各学校の責任に おいて行うこと。
- (9) 忘れ物は2階受付横に展示する。(大会終了時に処分します)
- (10) 終了退館後はミーティング等を行わず、速やかに解散すること。(県高体連ガイドライン参照)
- (11) 退館後は寄り道をせず自宅に直帰すること。
- (12) **駐車場について**(保護者への周知・徹底もお願いします)
 - ①生徒の送迎を行う場合は第2駐車場を使用して乗降すること。(駐車は禁止されています)
 - ②近隣への配慮から周辺道路での乗降、駐車場への路上待機は禁止とする。
 - ③横山公園内の他の駐車場や周辺の商業施設の駐車場には絶対に駐車しないこと。
 - ※駐車場の使用や送迎のルールが守られないと、今後の相模原市立総合水泳場 (グリーンプール) で行われる 全ての水泳競技会の開催に支障をきたしますので各校での周知・徹底をお願いします。
- (13) 今大会は動画の配信はありません。

競技結果速報サービス





会場見取り図



「招集」から「レース」までの流れについて

- ●招集のパライレー人」よくのがはれたファインでは、上図の赤の点線を参考に移動する。
 ●招集待機場所ではカラーマーカーに一人すつ整列し、密にならないようにする。
 ●招集①のスクリーンに掲載された組は水着の確認後、招集②に着席する(2組)
 ●招集③はレース前1組とする。
- ❺荷物をあらかじめ用意した袋に入れ、レーン後方の荷物台に置きレースに臨む。

レース前後以外はマスクを必ず着用する。マスクを着用していない選手は「招集」することはできない。 マスクを外すタイミングは「招集③」から自レーンへ移動する際とする。

競技役員必携

- 1. 競技役員予定 ※生徒入場時には引率をお願いします。
 - · 主任会議(役員室2)

1 日目・・・8:30 2 日目・・・8:00

・パート別打ち合わせの時間及び場所

パート業務	1日目	2日目	場所
泳法審判員	全体会議後	全体会議後	役員室前プールサイド
出発合図員	8:20	7:50	出発台付近
折返監察員	全体会議後	全体会議後	電光掲示板側プールサイド
計時員	"	JJ	会議室
通告員兼音響	"	IJ	通告席付近
招集員	"	"	招集①付近
賞典	"	"	PC室前通路
コンピューター兼記録員	"	"	PC室
機械操作員	"	"	PT席
場内指令員	8:30	8:00	2階西側出入口内
受付	8:00	7:30	1階受付
救護	8:30	8:00	救護室前プールサイド

2. 諸連絡

- ◎「競技役員用の大会プログラム」を1階受付で配付します。
- ◎ 引率教員・競技役員は大会当日の朝6時15分~7時50分(2日目は7時20分)の間に第2駐車場入口にて係より駐車証を受け取りダッシュボードに提示の上駐車してください。
- ◎ 当日、生徒引率のない顧問の先生の旅費は、1階役員受付でお支払いします。
- ◎ 2日間で引率競技役員の先生が交代する場合のプログラムの引き継ぎ用に1階受付前に長机を用意します。当日の競技終了後、プログラムに学校名を記入し、長机に置いてください。
- ◎ 競技役員で日水連の指定ポロシャツが必要な部署の方は、着用をお願いいたします。また、ポロシャツを お持ちでない場合は、受付にて貸出し致します。(要クリーニング代500円)
- ◎ 今年度は1日目の競技終了後に、各学校の荷物を会議室に保管することはできません。
- ◎ 競技中の業務連絡は通告及び1階受付のホワイトボードで連絡をしますので適宜ご確認ください。
- ◎「競技役員の昼食」は1階受付で弁当を配付します。 (時間は当日にお知らせ致します)

3. 競技役員の業務(主な内容 ※詳細はパート別打ち合わせにて主任より説明があります)

役職	任務
競技進行	競技の進行表の作成、各競技役員との連絡調整、競技が予定通りに進行するように調整する。
	完全な統括権、最終決定者、抗議の裁定、各役職・主任の任命、競技の出発、競技の成立、失格処分決定、その他
審判長	本連盟の競泳競技規則を完全に施行し、競技の運営が公正かつ円滑に行われるように努める。
	① 装置を正常に作動させるように操作する。
機械操作員	② リレーの引き継ぎ判定を行う。
	③ 装置の正常作動を監視するとともに、装置によって得られた記録を記録主任を経て審判長に報告する。
	※競技の出発、フォルススタートの判定
	(1) 審判長から競技開始の合図を受けて競技者を公正に出発させるまで、競技者を完全に掌握する。
出発合図員	(2) 競技者が故意に出発の準備を遅らせたり、スタートの際の不行跡に対して指示に従わなかった場合は、審判長に
	報告する。ただし、そのような行為に対する失格の決定は審判長が行う。
	(3) 審判長の決定を得ることを条件として、出発が公正に行われたかを判定する。
	① プールの両サイドに配置する。(4名)
泳法	② 15m の浮き上がりの確認 (平泳ぎ以外)
審判員	③ スタートからゴールタッチまで泳者が競技規則に従っているか観察する。
	④ 折返監察員を補助する。
	⑤ 5m フラッグの脱着を行う。
	① 競技におけるスタート後、折り返し動作及びゴールタッチの観察 ② バックストロークレッジの着脱、800m1500m自由形の際のコール、振鈴。
	② バックストロークレッンの 看
折返監察員	④ 違反を発見した場合は主任に片手を小さく挙げて合図を送り、審判長に報告する。主任は違反の発生を審判長に
	伝え、当該レーンに移動し観察にあたる。
	⑤ 5mフラッグの脱着を補助する。
計時員	① 計時用グリップを使用して、途中時間及びゴールタッチの時間を計測する。
	① 競技会の運営および競技に関わる全ての通告を行う。事前に作成した原稿により通告することを原則とする。
·조 #- 트	② 大会運営(開・閉会式、表彰式等)に関する通告は、実行委員会の指示により行う。ただし、緊急を要する場合は
通告員	その限りではない。
	③ 通告に関わる機器が、常に正常に機能するように調整する責任を負う。
	※競技会用リザルトシステムならびに電光表示板を使用する競技会において設置され、主として次の任務にあたる。
	① 競技進行に合わせて、競技種目(プログラム番号、性別、区分、距離、泳法)、日本記録、大会記録等の参考記録と
	共に、スタートリストを電光表示する。
コンヒ。ュータ	② 全自動装置により入力された競技結果、または手動計時された結果を入力し、電光表示する。
操作	③ 組別競技結果あるいは種目別競技結果を作成し、機械審判または記録主任に報告する。
兼 記録員	
	・競技会の記録事務 (記録の収集・確認・原本作成)を行う。
	・新記録の確認と申請をする。
	・競技中に失格が発生した場合は、その審判用紙の監察者及び審判長の署名を確認して保管する。
	・今回は記録の報告(速報の掲示・配布)を行わない。
賞典	・賞状の準備・作成及び入賞者校へ配布準備をする。
	・今回は開閉会式・表彰の運営は行わない。
受付	① 学校・競技役員受付
	② 健康チェック
	③ 競技役員手帳の確認・管理

招集員	※競技者の点呼、商業ロゴマークの規則違反、競技者の不在を審判長に報告する。				
	① 棄権を受け付ける。				
	② リレーオーダーを受け付ける。				
	③ 招集所に集まった各競技者が商業ロゴマーク等についての取り扱い規定に違反していないか、水着・衣服・持ち物				
	を観察により点検し確認する。				
	④ 競技者の集合時間およびリレーオーダーの提出時間に遅れた競技者(チーム)については審判長に報告する。				
	⑤ 選手入場の指示を行う。				
	⑥ 水着のFINAマークの確認を行う。				
	① コロナ感染対策として階段、更衣室等の人数制限等の管理				
	② 観客席・練習会場・サブプールプール・更衣室巡回し、安全確保や情報入手に努める。				
場内指令員	③ 盗難対策として荷物置場の監視を行う。				
	④ サブプール監視(飛び込み等の危険行為の防止等)				
	⑤ ストレッチエリアの人数、使用方法の管理				
救護	① 競技者をはじめ、競技会に参加する全ての者の不測の傷病発生に対し、応急措置を行う。				
	② 応急措置ですまされないと判断したときは、最寄りの医院・病院への移送の手配を行う。				
	③ 措置した内容については記録し、大会総務に報告する。				

≪競技役員の心得≫ ~(公財)日本水泳連盟競技役員の手引きより~

- (1) 競技規則および競技運営に精通し、自信と責任を持った判断を速やかにすること。
- (2) 競技会が公正かつ平等に行われるように、私情を厳しく排除し、沈着冷静に行動すること。
- (3) 多数の観客ならびに競技者が注目していることを自覚し、自己の服装・行動について十分な配慮をすること。
- (4) 競技会運営は組織的に行われており、いかなる役職も重要な役割を担い、相互の連携が不可欠であるとの認識に立つこと。また、各役職相応の権限を尊重し、権限に基づく指示・決定事項を順守すること。
- (5) 競技場の内外を問わず、競技者の動向に気を配り、社会の一員としてふさわしい行動をとるよう注意・指導に努めること。
- (6) 競技会に参加する競技者に、会場利用や競技参加の方法に関わる順守事項について指導・監督をすること
- (7) 競技者の資格や権利が、他から侵されることのないように保護すること。
- (8) 競技者の人格を尊重し、受容的な態度で接すること。